



社協だより

— 安心して暮らせる福祉のまちづくり —

2022年

11月

No.296



地域サロン「応援隊」養成講座を受けて、
地域サロンを盛り上げるバイ

11月の社協だより

今月号の表紙は「地域サロン「応援隊」養成講座フォローアップ編」です。9月30日（金）に開催し、実際の地域サロンの中で講座で学んだレクリエーションを実践し、今後は自分たちの地域のサロンで活躍されます。

他にも当協議会が行った事業で「認知症事業」や「実習生紹介」などを行っています。

社協情報には、11月の相談日のお知らせ等を掲載しています。

もくじ

- P2 地域サロン／地域福祉課
- P3 認知症事業／地域福祉課
高齢者の生きがいづくり／シルバー人材センター
- P4 実習生／コミュニティソーシャルワーカー（CSW）
人吉市社協支援／地域支え合いセンター
- P5 社協情報／ひきこもり相談窓口、もの忘れ相談室 など
- P6 地域サロン／中尾、古閑、市ノ後団地、北向
地域を支えるふくしの輪／福祉座談会

地域サロン

地域福祉課

協力員交流会開催

9月28日（水）、29日（木）の2回に分けて、令和4年度地域サロン協力員交流会を開催し、85名の参加がありました。

今回は、熊本学園大学社会福祉学部社会福祉学科の黒木邦弘教授に「住民主体の集まりの重要性」について話していただきました。話の中で益城町の強みとして集まる場（公民館）が各地区にあることなど伝えられました。

また、地域サロンの活動発表を五楽しらゆり会の古閑賢治さん、馬水北まごころサロンの西山一明さん



交流会の様子



五楽しらゆり会の古閑森さん



馬水北まごころサロンの西山さん



講師の黒木先生

の2地区に発表していただきました。五楽しらゆり会は、熊本地震後にサロン活動を休止されていましたが、令和3年10月に再開され、その後の活動について話していただきました。馬水北まごころサロンは災害公営住宅の馬水団地が建設されたことで、2か月に1回のサロンを毎月開催されるようになりました。それぞれのサロンの特徴や工夫していることなどを情報共有しました。

参加者からは「サロンは住んでいる地域みんなで盛り上げていかなんね」との意見も聞かれました。

地域サロン

地域福祉課

谷川「わくわくサロン」が誕生

7月21日（木）から新規に谷川地区で地域サロンが始まりました。サロン名は「わくわくサロン」です。これで60地区54か所で地域サロンが行われています。参加されている方は一人ひとり声をかけて誘い合って、一緒に公民館に行き、公民館の鍵開けやテーブル、イスの準備などを皆さんでされています。

「健康のために体を動かしたり、頭の体操、おしゃべりとみんなで和気あいあいと楽しい時間を過ごしています」と毎月の地域サロンを心待ちにしているとの声が聞かれました。



谷川わくわくサロンに参加されている皆さん



皆さん真剣に製作されています



皆さんで協力し合いながら活動されています。地域サロンの計画や準備、片付けなども参加者全員でされています

開催日時 毎月第3木曜日
13時30分から
場 所 谷川公民館
谷川地区の方ならどなたでも参加できます。

会員紹介 ～タスキ～

No.30



氏名 日野 九州男
所属 一般作業班
(2班)

会員登録のきっかけ

以前は自衛官として働いていました。その後、65歳を区切り、に生活の拠点である益城町で何

高齢者の生きがい づくり シルバー人材センター

か自分にできることがないか模索している時に、センターのことを知り、思い切って入会を申し込みました。

活動をとらえて思うこと

登録当初は、農作業等、慣れない仕事で戸惑うこともありましたが、会員登録されている諸先輩の方々のアドバイスを受け、現在は楽しく活動に専念できています。

また、活動のおかげで生活にメリハリが生まれ、余暇時間も充実した生活を送っています。

趣味

坪庭創作にハマっています。自分なりに工夫しながら作り上げていくことが楽しいです。その他には、先輩会員の方の誘いでスポーツ吹矢を習い始め、今でも楽しく活動を続けています。

これからやりたいこと



趣味の坪庭創作



作業後の打ち上げの様子



趣味のスポーツ吹矢

入会希望の方へ

現在、事前予約制による個別入会説明会を実施しています。入会希望、活動内容について何かありましたらご連絡ください。

☎ 096-289-6092

キッズサポーター が誕生

9月7日(水) 広安西小学校、14日(水) 津森小学校の5年生を対象に認知症サポーター養成講座を開催し、地域で活躍しているキャラバンメイト(認知症について伝える人)と一緒に講座を行いました。

「普段生活している中で、優しく見守ることもサポーターの役

認知症事業

地域福祉課

目です」と伝え、皆さんしっかりと話を聞いてくれました。感想の中でも自分や家族のこととして考えてくれていた姿がとても印象的でした。

このことが、子どもたちの中に地域で暮らす人を大切にする心が芽生えるきっかけになればと思っています。

当協議会では、企業や各種団体からの要望に応じて、認知症サポーター養成講座を行っています。皆様からのご連絡をお待ちしています。

☎ 096・214・5566



「記憶の壺」の講座の様子(広安西小学校)



講座修了後に記念撮影を行いました(津森小学校)

実 習 生 紹 介

コミュニティソーシャルワーカー(CSW)

熊本学園大学から実習生が来ました



氏名 吉山 昇汰
(大学3年生)

○好きな食べ物
すし、麺類全般

○趣味
映画鑑賞、バスケットボール

○益城町の良いところ
復興に向けて、役場の新庁舎の建設や4車線化工事が行われていたりして、これからまだまだ発展してい

く可能性を秘めているところです。
○社会福祉士の資格取得を目指した理由
元々、地域福祉分野に興味があり、将来地域福祉関係で働く際に、社会福祉士の資格を持つておくと、接する方々に信頼していただけると思っています。

○将来の目標
立派な社会福祉士になって、益城町に恩返しをできたらなと思っています。

○実習の感想
益城町で生活していますが、実習をとおして、今まで行ったことがなかった地域があることに驚き、様々な新しい発見をすることができました。また、住民の方と接する時に緊張して頭が回らず、円滑に会話が進まず、自分のコミュニケーション力の低さを実感しました。職員の方の業務内容を学ぶ中で、職員の方々のコミュニケーション力の高さに驚きました。

○実習前と後での社協のイメージ
実習前は、社協は大まかにまちづくりを行っているという認識でしたが、実習をとおして、自分の予想よりもかなり多岐にわたる業務をこなしているということが分かりました。

- 1 木山仮設団地お茶会での様子
- 2 住民の方とも積極的に話しています
- 3 イベントでも大活躍



人 吉 市 社 協 支 援

地域支え合いセンター

人吉市地域支え合いセンター相談員定例会

9月16日(金)に人吉市社会福祉協議会地域支え合いセンターの相談員定例会に参加しました。人吉市地域支え合いセンターは、令和2年豪雨災害後に設置され、平成28年熊本地震後に設置された益城町地域支え合いセンターのこれまでの活動等について教えてほしいということで参加しました。

当日は、市役所の会議室で行われ、人吉市地域支え合いセンター、熊本市地域支え合いセンター支援事務所、人吉市役所、住宅金融支援機構の職員34名が参加していました。

その中で、平成28年熊本地震での益城町の被災状況や益城町社協・地域支え合いセンターの役割や活動状況の変遷について話を行いました。支援員さんから仮設団地や住宅被災世帯の訪問方法等、多くの質問がありました。

支援員の皆さんの熱い想い、復旧・復興を願う気持ちは同じだと感じました。今後も益城町での活動経験を活かし伝えていきたいと思っています。



平成28年熊本地震での活動をお話しました



研修会の様子

社協情報

当協議会で行っているイベントや相談日等を掲載しています。詳細は、お気軽にお尋ねください。

◇ひきこもり相談窓口

「ひきこもり」に悩んでいる方へ

小さな一歩を踏み出すために

ひきこもりって？・・・ひきこもりは様々な要因によって対人交流や社会的な参加の場が、長期にわたり少なくなっている状態のことです。誰にでも起こりえますが、長く続くとひきこもり状態から抜け出しにくくなる場合があります。

一人で悩まず一緒に考えていきませんか。あなたのタイミングで気軽に相談してください。ご家族や知り合いの方からの相談もお受けしています。

問 地域福祉課

☎096・214・5566

県ひきこもり地域支援センターゆるこ

☎096・386・1177

◇もの忘れ相談室

認知症に関する悩みや不安の解決と一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介する相談室を開設しています。また、介護に対する悩み相談も受け付けています。

相談日 11月15日（火）

13時30分から 14時30分から

15時30分から

場所 役場仮設庁舎1階会議室

※事前予約制です。

問 地域福祉課

☎096・214・5566

◇木山仮設団地での活動発表会

現在、木山仮設団地の集会所は、仮設住民の集いの場としてのイベント開催の他に趣味や運動等を目的とした団体活動も活発に行われています。

そこで今回、木山仮設団地で活動を行っている団体主催で活動発表会を計画されました。どなたでも参加できますので、お気軽に参加ください。

日時 11月29日（火）10時から15時

場所 木山仮設団地西集会所

内容 発表の部、展示コーナー、軽食コーナー

問 地域支え合いセンター

☎096・289・6092

◇心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。電話での相談も対応しておりますので、お気軽にご相談ください。

※予約不要（相談対応中の場合はお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください）

日時 毎週水曜日

10時から12時、13時から15時

電話 080・8427・8981

（開設時間のみ）

場所 役場仮設庁舎1階相談室

※相談員は左記の表をご覧ください。変更になる場合もあります。

問 地域支え合いセンター

☎096・289・6092



エアロビの様子



手芸活動の様子

日程	専門相談員	相談員	
11月9日(水)	松尾英美 (司法書士)	本田龍子 (人権擁護委員)	陳田幸記 (民生児童委員)
11月16日(水)	松尾 一 (行政相談委員)	滝川朋子 (人権擁護委員)	小原隆典 (民生児童委員)
11月23日(水)	祝日(秋分の日)で休みです		
11月30日(水)	橋場紀仁 (行政書士)	大塚慶子 (消費生活相談員)	嶋田幸代 (民生児童委員)
12月7日(水)	松尾英美 (司法書士)		民生児童委員

～つながる地域・住みよいまち～

地|域|サ|ロ|ン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ地域の人たちが楽しく集まる空間づくりが盛んに行われています。また介護予防の取り組みや閉じこもりの防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動などを行っています。

中尾サロン



場所：中尾公民館 日時：毎月第1金曜日 13時30分

古閑ミニサロン



場所：古閑第二公民館 日時：毎月第4水曜日 9時30分

市ノ後団地遊望会サロン



場所：市ノ後団地公民館 日時：毎月第4金曜日 9時30分

北向みゆきサロン



場所：北向公民館 日時：毎月25日 13時30分

地域を支えるふくしの輪

福祉座談会（CSW事業）

今年度から行政区別の福祉座談会を開催しています。区長、民生児童委員、高齢者相談員、地域包括支援センターなど地域で活躍している方が参加されています。

意見交換では「公営住宅ができて、周りに住んでいる方と交流を図っていきたい」「自宅のシャッターが閉まったままで様子が確認できない」「子どもたちの見守りについて、まずは人数を知りたい」など、日頃の活動で感じたことや気になること、要望等を聞くことができました。今後も聞き取った意見や課題については、支援機関や地域の関係者等と情報共有し、連携しながら解決に向けていきます。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている活動を紹介します。



広崎5町内での福祉座談会の様子

2022年

11月

No.296

発行 / 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則

〒861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領1470
益城町保健福祉センター「はびねす」内
TEL/096-214-5566 FAX/096-214-5567
ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>

